

「リジカラ」【TOYOTA CH-R (NGX50-AHXEX)】装着レポート

2017年12月5日

2017年12月2日、自宅から「スピードショップ タイプワン」まで自走して【リジカラ】を装着しました。

そこで、【リジカラ】装着前と後でどのような変化が起こったのか検証報告をしたいと思います。

まず、私が思ったのは、室内の騒音（走行ノイズ等）が軽減されるのかと、燃費に変化があるのかということです。

そこで、自宅からショップまでの往復時に、騒音計「G-Timvasion VLTJ028」をハンドルの右手側にバンドで固定。装着前・装着後の車内騒音を計測し、比較しました。また、CH-Rのセンターコンソールに燃費計を表示して装着前・装着後の燃費の比較を試みました。

なお、走行した道は市街地及び高速道路が主で、峠や未舗装道路は走行していません。（高速道路走行時はオートクルーズ機能を使用しました。）この騒音計には、最高値と最低値を表示できる機能があるので、信号待ち等停車中に何回かデジカメで撮影、表示された最高値の範囲を示しています。（光の加減でデジカメで写した字が読みとれないものもありました。それは除外してます。申し訳ありません。）

この車に装着しているタイヤは、スタッドレスタイヤ（ブリジストン ブリザック V R X 2）です。

・車内騒音（デジカメで撮影し確認）

【リジカラ】装着前 アイドリング時：40.3 dB（出発前に自宅で計測）

【リジカラ】装着前 走行時：66.7 dB～74.8 dB（自宅～スピードショップ タイプワンまで）

【リジカラ】装着後 アイドリング時：40.6 dB（帰宅後、自宅にて計測）

【リジカラ】装着後 走行時：59.4 dB～70.6 dB（スピードショップ タイプワン～自宅まで）

・燃費（デジカメで撮影し確認）

【リジカラ】装着前 18.2 km/L（128.9 km）

注意）ショップ到着後、エンジンを切った時に表示されたもの。走行時の天候 晴/曇

【リジカラ】装着後 17.6 km/L（134.8 km）

注意）自宅到着後、エンジンを切った時に表示されたもの。走行時の天候 曇/雨

（自宅近くで雨に降られ、渋滞が多少ありました。その分燃費が悪化していると思います。）

この計測方法が正しかったのか私には判断できかねます（撮影にも失敗したところもあるので）。この結果をもって、私が、【リジカラ】を装備することで、走行ノイズの軽減や燃費の向上になると皆様に言うのは早計だと考えております。上記の数値については、あ

くまでも参考値ということで、とらえていただければと思います。

できますれば、今後のユーザーインプレッション等にて、より正確な検証が行われることを期待します。

次に運転の際のフィーリングの変化について記載したいと思います。

装着後に走り始めてすぐ、ステアリングが軽くなったと感じました。これは、【リジカラ】装着時に担当の尾花メカニックから、サブフレームが後ろに1mmほどずれているといわれたことと関係があるのかもしれませんが。また、舗装面のつなぎ目等のギャップを超える際、気になっていた横ずれするような感覚がなくなったうえ、揺れの収まりが早く感じました。ダンパーがしっかり効いている感じです。

私の感想だけでは心もとないと思いましたので、私より車に詳しい別の方の感想を聞きってみました。

じつは、次の日が、1か月点検日だったのです。ディーラーに車を持ち込んで点検を受けました。当方の担当者が不在だったため、点検時に対応していただいたそのディーラーのマネージャーさんに話をし、実際に運転していただきました。

そのマネージャーさんは、偶然にも、当方と同じ形式のCH-Rを前日、違う店舗まで運転したとのことで、感想を聞いたところ、「試乗車より、足回りがしっかりしている感じがする。そのうえ、路面のギャップを乗り越えたときの揺れのおさまりが早い。ロードノイズも静かに感じる。」とおっしゃっていました。

その後、そのマネージャーの紹介で、近くのブリジストンのタイヤ館に行き、4輪アライメントを計測したところ、左前輪のトーが規定値よりずれていることが判明したため、4輪アライメントの調整をしました。

リジカラ装着をお考えの方は、取扱い店等で話があると思いますが、装着後100kmほど慣らし運転後にアライメントの測定及び調整を実施した方がよいと思います。

ここまで読んできて、「お前は【リジカラ】をお勧めしたいのかしたくないのかわからない。」と、思っている方が多いと思います。今の世の中、「残クレ」・「カーリース」等自家用車の所有方法がいくらでもあります。古い車を長く乗る方もいれば、車検を受ける前に乗り換える方もいます。

私は、その車に長く乗る（愛着がある）なら【リジカラ】を装着した方がいいと思いますが、そうでない方は必要ないと思います。【リジカラ】は、下取りに関係ない（場合によっては減額もありうる？）と思うからです。

ただ、これだけは言えます。このCH-Rを手放すことになり、車を入れ替えることになったら、「スピードショップ タイプワン」で、【リジカラ】を装着したいです。

佐藤店長や尾花メカニック、ほかのメカニックの方々と車のお話をしながら、温かい缶コーヒーをみんなでまた飲みたいですね。

最後に、今回のリジカラ装着にあたり、ご協力いただいた、「スピードショップ タイプワン」の佐藤店長・尾花メカニックをはじめ勤務されているすべてのメカニック等の方々、

当方がお世話になっているディーラーのマネージャー・担当者をはじめすべての社員の方々、マネージャーの紹介でお世話になったタイヤ館の皆様、【リジカラ】を開発・製造してくださった株式会社スプーンの皆様、最後まで、このつたない文章をお読みいただいた皆様に心より感謝申し上げます。